



知名度生かしPR

大したから、できたら早く結論を出したい」と

「いいえ、

格上昇分を転嫁しきれな

川重が環境報告書

啓発活動の実績など盛る

川崎重工業(神戸市中 鶴見本計画をもち、従 央区)は、環境に対する 業員の環境意識の向上、 考え方や取り組みを提示 する「環境・社会報告書 2007」をまとめた。

一九九九年に重工業業界 で初めて発行して以来、 九回日、九千部発行し、 十一月に英語版も二千部 発行する。

報告書は、環境情報を 発信する啓発活動など初 年度の実績に加え、環境 危機管理体制の運用の徹 底など〇七年度の重点施 策を紹介している。自社 ホームページでも公開

同社は、二〇〇六年度 からの第五次環境経営活

中。(段 貞則)

六甲バター 赤字に転落

原料高騰響く6 月中旬

チーズ大手の六甲バタ ー(神戸市中央区)が十 日発表した二〇〇七年六 月中旬連結決算は、経常 損益が前年同期三億五千 二百万円(黒字)から一億 六千万円の赤字に転落し た。純損益も一億六千八 百万円の黒字から二億五 千六百万円の赤字に、い

ずれも五年ぶりの赤字と なった。輸入チーズを加 えており、原料価格の 高は当初予想比2・8% 減の三百二十四億円、経 常損益は六億一千万円の 赤字から二億七千五百万 円の赤字、純損益も二億 九千万円の黒字から三億 円の赤字を見込む。八月 一日に業務用製品を中心

通期予想も修正。売上 高は当初予想比2・8% 減の三百二十四億円、経 常損益は六億一千万円の 赤字から二億七千五百万 円の赤字、純損益も二億 九千万円の黒字から三億 円の赤字を見込む。八月 一日に業務用製品を中心

コベルコシステム、外資と提携

東京事務所開設へ

神戸製鋼グループのコー ンピューター・システム 開発会社、コベルコシス テム(神戸市中央区)は 十日、米国系のIT企業 KVI(東京)と提携し、 システムの保守・管理事

の従業員は約二百人で、 二〇〇六年二四期の売 上げは約六億円。東京 の事務所には数十人を配 置予定で、二〇〇八年に 三億円の売り上げを目標 とす。(西井田比子)

神戸市 挑戦企業29件を支援

医療、ファッションなど

神戸市は市内の中小企 業やベンチャーの研究開 発や新事業を支援する 「神戸挑戦企業等支援精 助制度」で、新たに二十 九件の支援先を決定した。 三回目となる今回はハ 十四件が申請。医療・健康 ・福祉が五件、医療産業界 市関係が六件、ロボット 研究が三件、ファッショ ン産業七件、神戸挑戦企 業事業が八件選ばれた。 補助額は医療産業界市 と四社グループが四億

- 三社グループマビ
- ノキオモバイルトシャバ
- ンヴィンフルウマカル
- テイペイトインタストリ
- ーム神戸市家具青年部会
- マシエテマタカハシパー
- ルマッキーベルハッ
- トリックな二社グル
- ーフマビ・エル・オー
- トテックなど二社グル
- ブヤノ電機など二社ク
- ループマ興合金網製作所
- マキレイマ通信技術工
- 業マ新電機マGIFL
- AT (末水陽子)